

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP
演習	古畑 淳	演習	4		1, 4	1, 2, 3, 5
授業概要 授業目的	共通テーマとして、社会福祉行政を舞台として行政法の論点について学習します。また、ゼミ生各自が関心を寄せる行政分野の裁判例について議論、検討します。以上の学びを通じて、行政法の基礎知識を確かなものとするとともに、各行政分野の特性を知り、憲法が定める理念の実現のための行政及び行政の法のあり方について学習します。					
到達目標	文献の購読、裁判例の検討、ゼミでの報告を通じて、行政法の論点を自身の言葉で説明できるようになること。また、多様な考え方を理解した上で、自身の見解を文章で表現できるようになること。その総まとめとして、自身が関心を寄せる行政分野について、裁判例を素材として卒業研究をまとめること。					
回	学習内容	回	学習内容			
1	前期ガイダンス（自己紹介、授業概要・演習の進め方・評価方法等についての説明）	16	後期ガイダンス（演習の進め方と卒業論文の執筆について）			
2	行政法とはどのような学問か（再び）	17	ゼミ生の報告：卒業研究のテーマと構想（章立て）についての報告			
3	裁判例の調べ方の再確認	18	ゼミ生の報告：卒業研究のテーマと構想（章立て）についての報告			
4	文献の調べ方の再確認	19	共通テーマ：児童虐待をめぐる行政法の論点①（虐待を受けた児童の安全確認と行政調査）			
5	ゼミ生の報告：関心を寄せる行政分野についての報告	20	共通テーマ：児童虐待をめぐる行政法の論点②（児童の保護をめぐる司法関与と行政争訟）			
6	ゼミ生の報告：関心のある行政法のテーマについての報告	21	ゼミ生の報告：裁判の争点に対する学説の検討報告			
7	共通テーマ：保育行政をめぐる行政法の論点①（保育所の廃止・民営化と行政事件訴訟）	22	ゼミ生の報告：裁判の争点に対する学説の検討報告			
8	共通テーマ：保育行政をめぐる行政法の論点②（保育所の利用と行政手続）	23	共通テーマ：生活保護をめぐる行政法の論点①（生活保護の受給・廃止の行政手続）			
9	共通テーマ：保育行政をめぐる行政法の論点③（保育所の利用をめぐる行政争訟）	24	共通テーマ：生活保護をめぐる行政法の論点②（生活保護の拒否・廃止に対する行政争訟）			
10	ゼミ生の活動：関心のある行政分野の裁判例を探す	25	ゼミ生の報告：裁判の争点に対する考察部分の報告			
11	ゼミ生の報告：裁判例の検討報告	26	ゼミ生の報告：裁判の争点に対する考察部分の報告			
12	ゼミ生の報告：裁判例の検討報告	27	共通テーマ：福祉施設の利用をめぐる行政法の論点（事故等に対する国家賠償、危険防止責任）			
13	ゼミ生の報告：裁判例の検討報告	28	ゼミ生の活動：卒業論文の報告資料の作成			
14	卒業論文の書き方と研究倫理	29	卒業論文の報告			
15	前期まとめ	30	後期まとめ			
予習内容 復習内容	報告レジュメを作成する。共通テーマで扱う裁判例、参考文献を読む。報告と討論で得た学びを整理し、卒業論文の執筆を進める。共通テーマでの学びを整理する。					
教科書	教科書、参考文献等は初回講義時に提示します。『ポケット六法』等の六法（最新年度版のもの）を持参して授業に臨んでください。					
成績評価	ゼミでの自身の報告（準備したレジュメの内容や報告での工夫等）とゼミへの参加状況（報告者に対する発言やゼミ運営への協力の姿勢等）を評価します（60%）。また、卒業論文等の成果物を評価します（40%）。					
実務経験						
その他 特記事項	行政法と地方自治法の授業を受講していることが望ましい。 学生の関心やゼミの進行状況により、各回の学習内容が変更となる場合があります。					